

上越市

名 称	認知症カフェ		
実施主体	上越市		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)	住民組織、社会福祉協議会、NPO法人、JA		
カフェの目的	認知症の心配のある人や家族同士が交流し、認知症状への対応の仕方や在宅生活を送る上でのアドバイスを受け、在宅での生活が継続できるように支援する。		
人員体制	生活支援コーディネーター、支援員、ボランティア等		
開催場所	地区公民館等		
開催頻度	月1回程度	開始年月	平成27年4月
1回あたりの参加者数	約10人	参加費	100円
実施内容	茶話会、レクリエーション、軽体操、講話、介護相談 等		

名 称	にっこりカフェ		
実施主体	高田西城病院認知症疾患医療センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	本人・家族のやりたいことを引き出しながら、生活の豊かさに繋げていく。地域住民や専門職の方々が認知症の本人や家族と同じ場で過ごすことで、古い認知症観から“新しい認知症観”に変化させる。		
人員体制	認知症疾患医療センター医師1名・精神保健福祉士2名 臨床心理士、作業療法士、理学療法士、看護師、管理栄養士、薬剤師等		
開催場所	地域密着型通所介護「かがやきハウス」(高田西城病院内)		
開催頻度	月1回程度	開始年月	令和5年9月
1回あたりの参加者数	約10名	参加費	100円
実施内容	座談会、イベント(ミニ講座、携帯颯、ミニコンサート)、散歩等		

新潟県令和7年度「地域支援事業の取組状況調査」(R7年5月実施)
 【調査票4】認知症総合支援事業等

名 称	いつでもCafé		
実施主体	リボン地域包括支援センター		
運営主体(実施主体と異なる場合のみ記入)			
カフェの目的	共生社会の実現を推進するための認知症基本法を基盤に、地域において認知症があっても、そうでなくても、誰もが相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する社会を目指す。		
人員体制	地域包括支援センター職員		
開催場所	スターバックスコーヒー上越店		
開催頻度	月1回	開始年月	令和6年11月
1回あたりの参加者数	約15名	参加費	無料(飲み物等は各自店内で購入する)
実施内容	談話、スターバックスコーヒー様からのミニ講座		